

2009夏の登山バス

# 宝剣山～木曾駒ヶ岳縦走

*Photograph by PORORI*



山行日：2009年8月21日～23日

コース：21日=大和郡山市三の丸前22:30集合

22日=菅ノ台バスセンター4:00～5:00てしらび平駅(ロープウェイ)5:50→千畳敷

駅6:00→極楽平6:30→千畳敷駅→10:30宝剣山荘(午睡)宝剣山14:00(P2911m)

→宝剣山荘16:00

23日=宝剣山荘5:00→5:30駒ヶ岳6:00→木曾駒高原スキー場13:00→入浴14:30→

20:30奈良各地解散

参加者：Lトレモロ・SL軟弱・きれい綺麗・ha-min・もーやん・SL点の記・to-me・SLチョモランマ  
PORORI・yokko・buhiko・リギ

## # 点の記

『長年時間とお金を掛けて肥らせてきたこの身体を、まさか稜線で風除けに使われるとは！・・・この次からは利用料とるぞ（＾＾）』

## # ha-min

「飲み過ぎた。食べ過ぎた。」先週の「早月尾根からの剣」に引き続き、連ちゃんとなりました。今回も、山小屋のビールと皆様からの差し入れて、体重は・・・家へ帰って、“また増えているやん。何しに山へ行っているの？”といわれるしまつ。素晴らしい展望を満喫でき、デジカメの電池切れ寸前まで思う存分撮りまくりました。でも、噂に聞いていた下山箇所での「〇〇ド撮影会」がなかったのは、誠に残念！みなさん、次回に期待しましょう。（==； リーダーならびにご参加のみなさん ありがとうございます。

## ♪ PORORI

それは夕暮れ数分間のショーでした。オレンジ色の光が渦巻いて空いっぱいに駆けめぐります。雲を染めて光が乱舞し、雲を割いて屈折し、吹き上がるガスが見る見るヴェールをかけてしまいます。不透明な光の中に鈍い太陽がくっきり浮かび、何が起きているのか目くるめく光景でした。ヴェールを脱いだ太陽は最後の強烈な赤い光を放ち静かに、小さく、山の端に落ちて行きます。穏やかな残照がその余韻を残しつつトーンダウンし、夕闇に包まれました。



木曾駒ヶ岳山頂



## ♪ buhiko

登山開始から雨で、しだいに突風が加わり三沢岳の分岐までの間とても寒かったです。初めてツェルトの中に入って、風雨から逃れられて温かく感じました。昼からは晴天に恵まれ、伊那前岳と宝剣岳に登り、絶景を満喫する事が出来ました。一日の間にこんなに天候が変化すること、山の怖さと、それも山の魅力なのかなと、思いました。二日目は、でほぼ予定通りの歩行時間で下山出来て良かったです。

## ♪ リギ

早朝、ロープウェイでシラビ平駅に着いた時はガスで視界がなかった。予定通りのコースを登っていったが、強風と寒さで止む無くロープウェイ駅まで戻ること。その後、こんな天候にもかかわらず、土曜日とあって千畳敷カールのお花を楽しむ大勢の人たちに混じって、花の写真を取りながら宝剣山荘に向った。10時には小屋に着いてしまう状態にLの心中を思う。何ヶ月もかけて下調べや予約をして向えた当日が、天候が悪く予定通りにいかなくて落胆したに違いない。でも午後から晴れて、青空の宝剣岳山頂と伊那前岳、寒さに震えながらも楽しんだ落日の風景と、翌日の駒ヶ岳ではじけた皆の笑顔が、Lの心労をほぐしてくれたに違いないと思っただけです。悪天候も寒さも楽しさに変えていくメンバーのバイタリティーに乾杯。



宝剣山





↳ to-me

『アルプスの 感動一杯 リュック背に  
口笛気分で 下る僕おり』から突然  
『これでもか これでもかと続く  
下山道 メタボリックに 夏山厳し』  
になりました。お世話をかけました、ゴメンなさい。

♪きれいな綺麗

ガス 冷たい風に 飛ばされた！ 寒かった！  
骨の芯までしみました。寒さに震えながら見た  
落日 ガスがかかってきて 幻想的なシーンの  
数々すごかったなあ！ 忘れられない山行になり  
ました。三沢岳に行けなかったのは残念でし  
たが。



宝剣山々頂に立つ



宝剣山荘からの落日

#トレモロ

縦走参加の皆さんお疲れさんでした  
サブリーダー軟弱さん・点の記さん・チョモランマ  
さん会計コロリありがとうございました、  
皆さんのおかげで無事楽しい山行ができました。

♪yokko

「悪天候で午前中に小屋入り・・・ひと眠りで目が  
覚めたら青空が広がっていた。ラッキー！！宝剣岳  
に登ったこと・寒さに耐えながら眺めた沈みゆく夕  
日、思い出いっぱいの山行になりました。」

#ロザリア

風と寒さに震えた極楽平、三の沢を断念してふてて  
昼寝して起きたら外は青空 急いで登った宝剣岳。  
翌日の木曽駒ガ岳の頂上から見た360度の展望、富  
士山と全部のアルプス。何度か挑戦した木曽駒ガ岳  
ですがすべてを経験したような気持ちです。ありが  
うございました。



写真：トレモロ・PORORI・ha-min・to-me

構成：to-me